

# つなぐ

令和6年 5月 7日 第 2号

## 新入生を迎える会

4月25日(木)5限に「1年生を迎える会」を全校児童が体育館に集って行いました。全員で「ジャンケン列車」をして遊びました。

入学してひと月がたち、だいが慣れてきた子どもも多いですが、GW明けも元気に「**にこにこ笑顔**」を忘れずに登校してきてね。



## 3年 自転車教室

4月30日(火)3年生が自転車教室を行いました。交通指導員の皆さんにご協力をいただき、運動場にコースを描いて自転車の乗り方の指導を受けました。今年度は、市内で児童の交通事故が増えているそうです。**命を守る乗り方**を身に付けてほしいです。



## あなたの物語が本に...

### 第 49 回児童文学賞作品募集

愛知県教育振興会(『ゆう&ゆう 子とともに』を発売している公益財団法人)等の主催による児童文学の作品募集があります。

テーマは子どもたちの情操を豊かにはぐくむ児童文学作品。応募資格は県内在住・在勤・在学の成人。〆切は長編部門(400字×30~50枚)9月30日、短編部門(400字×4~5枚)8月31日です。賞金もあります。上位入賞作品は「あいち・読書タイム文庫」として発刊されます。興味がある方は校長までお伝えください。要項をお渡します。

## 『牛久保塾』

5月1日(水)は、授業参観に多くの保護者の方にご来校いただきありがとうございました。

3限には5・6年生が**ハクヨグループ社長の笠原盛泰氏**による「**楽しい大人になろう**」というテーマのお話を聞く『牛久保塾』を開催しました。

以下は児童の感想です。

\*\*\*\*\*

・私は笠原さんのお話を聞いて自分のことを大切にしようと思いました。人には得意なこと苦手なことがあるという事を知って、私も同じだと思いました。私はデザイナーが夢なので、絵を描いたり計算を勉強したりしたいです。もっと自分の事を大切にできるようにがんばりたいです。

・笠原さんの話を聞いて自分をもっと好きになれました。そしたら今度は他の人に好きになってもらいたいし、この豊川ももっと発展していくのかな、と考えると楽しみになってきました。将来、100m以上のビルができるのかなって考えたら、大人が楽しみになってきました。

・笠原さんはピンチのことがあるかもしれないけど、仲間と協力してピンチを乗り越えているのは、私たちも同じです。私たちも切磋琢磨しながら、ピンチを乗り越えて立派な大人になりたいです。

・私は笠原さんたちが考えたキッズデュオに行っていて、あとつい最近までアイレックスの水泳に通っていました。私は牛久保塾で、ハクヨグループはすごすごすごい会社だと知りました。私は小さい子にやさしいことを生かしていきたいです。

・自分は絵を描いたり、マンガを描くのが好きでいつも描いています。けれど反対に走ることは苦手です。性格も思ったら口に出すタイプなので、「いやだなあ。」「〇〇くんと代わりたくないなあ。」とか思います。でも今回のお話を聞いて自分は得意なことあるし、将来は得意なことに近い仕事に就きたいと思いました。

・楽しい大人にはさすがになれないなあと思っていました。自分の得意なことは、人のめんどうを見たりすることが好きなので、看護師か保育士などがいいなと、夢をもっていました。それでも楽しいとは思えないと思っていましたが、お話を聞いてすごいいお話だなと思えました。

